

# 大原外語ニュースレター 2011年4月号

## 2011年4月期生 入学

2年目の春を迎えた大原の日本語学科に、今年も新入生が入学してきました。



入学式会場には被災者へのメッセージが掲げられました。



3月11日の東日本大震災や原発事故等があり日本留学の安全性が懸念される中、たくさんの入学者を迎えることが出来たことを本当にうれしく思います。皆様の支援の賜物と深く感謝致します。

大原学園難波校4校合同で行われた入学式では、震災で失われた多くの尊い命に黙祷が捧げられました。「普通の日々」がいかに掛け替えの無いものかを実感する1分間でした。

大原学園難波校はおよそ800人の新入生を迎えました。そのうち日本語学科は、長期で学ぶ新入生が24名、短期生が5名、昨年度1年制の学習を終えたけれど「もっと大原で日本語を勉強したい!」と残った学生が4名。2年制の学生を合わせて全部で35名の学生達とともに、勉強が出来る喜びを感じながら過ごしていきたいと思えます。



新入生勢ぞろい。写真左からA、B、C、Dクラスです。先生と一緒に写っている写真もあります。どれが先生だか、わかりますか？

## 日本語学科ウェルカムパーティー開催！！

4月12日(火)、日本に着たばかりで緊張している(であろう)留学生のために「日本語学科 ウェルカムパーティー」が開催されました。当日は中本校長先生と宮路教頭先生も列席され、お寿司やたこ焼き、ビールやワインなどを堪能しながら話を華を咲かせていました。



みんなで記念撮影。

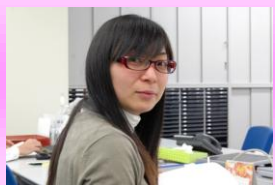
私たちの心配をよそに、元々緊張している学生などあまりいなかったようで、和気藹々とした雰囲気の中で飲んだり食べたりする愉快的会となりました。教室の中で、外で、自分とは違う言葉を使い自分とは違う文化の中で育った仲間をたくさん作ってほしいと思えます。

飲んだり、食べたり、笑ったり。



中本校長ご挨拶。

## 日本語学科に期待の新人 市来奈緒子先生



日本語学科に新しい先生が増えました。名前は市来奈緒子先生です。京都の某大手日本語学校などでの勤務を経て、4月から大原で働いていらっしゃいます。初級から上級まで、幅広いクラスの学生が今後市来先生のお世話になることとなります。一見物静か(?)でおしとやか(?)ですが、時々とんでもなく面白い発言をしたり不思議な行動をしたりします。ニュースレター編集委員(小川・朝山)も注目する、日本語学科のニューフェイスです。

←職員室の市来先生。今後の面白発言に期待です。

## 日本語学科 5月の予定

大原学園難波校日本語学科の5月の予定は以下の通りです。

4月29日(金・祝)～5月8日(日) ゴールデンウィーク休暇(授業はありません)  
5月20日(金) 課外活動(ユニバーサル・スタジオ・ジャパン)